



南米の子どもたちの教育問題に 取り組んでいます

ラテンアメリカ部会は、地域のラテンアメリカ出身の親たちにより、十年前に設立されました。

日本に住む外国人の家庭の多くは、教育面でさまざまな問題を抱えています。例えば、両親

の日本語の知識が低く、子ども

の教育支援ができない

ことや、子ども

もが母国語を忘れてしま

い、両親との

コミュニケーション

が取りにくくなる

ことがあります。

こうして、子どもたち

の教育が遅れるだけでな

く、親の愛情や考え方、母

国の文化などが伝えられな

くなっています。

そこでわたしたちは、ペ

クラとダンス教室を中心

に活動しています。ペクラは

学校外での教育プログラム

で、南米の子どもたちの学

習支援として、月に三回、

スペイン語、ポルトガル語

クラスと、日本語強化クラ

スを設け、現在、約四十人

が通っています。またダン



部会名：ラテンアメリカ部会
代表者：中曽根ルイス
TEL：83-1571（国際交流協会）

ス教室では、週に三回、母国の伝統のダンスを教えています。これらの活動は、多くのボランティア講師に支えられています。今後は活動をさらに充実させ、地域社会に貢献できるように努めていきたいです。

町内会活動紹介

町内会の底力

世代を超えて地域の伝統行事を 守っています

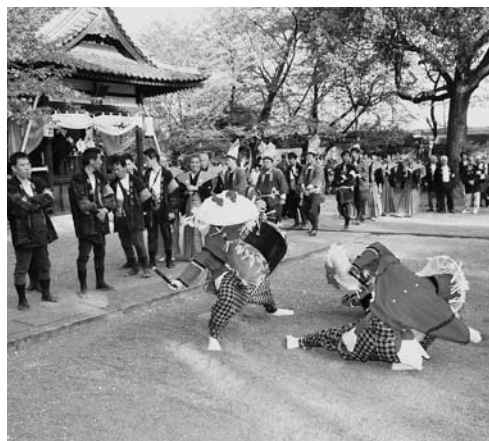
平井町内会
は、旧小坂井地域にあり、町内の南部を豊川放水路が流れる豊川市の南西部に位置しています。歴史のある土地柄で、町内に残る平井稲荷山貝塚は、明治三十三年に発見され、人骨約

九十体や石器類が発掘された全国でも屈指の縄文人骨出土遺跡として知られています。

近隣には創立約千三百年の歴史と伝統を持つ菟足神社があり、毎年四月の風まつりには平井町内会からも多くの奉納行事が繰り出されます。鉦、笹踊り、笠鉦、

大注連縄、八百万神、雅楽など、それぞれの役割を担い、町内会が一丸となって盛り上げます。

最近では、中学生が笹踊



団体名：平井町内会
代表者：松下繁男

りと八百万神の役割を担うようになりました。少子化時代にあっても子どもも少なくありませんが、町内の一員としての自覚を持って参加し、練習にも励んでいます。また、笠鉦は小学生以下の子どもたちが楽しみながら引き継ぎます。

祭事は年長経験者から次世代へと継承されていきます。平井町内会では、老いも若きも世代を超えて地域の伝統行事を守っています。

School Report **わたしたちの学校自慢**

スクールレポート!

万葉集にも歌われた海辺の古い歴史のある町に、わたしたちの御津中学校はあります。

わたしたちの自慢の一つ目は、体育大会です。本年度はスローガン「結志一人ひとりの熱意を一つに」を合言葉に、準備や日々の練習を限られた時間の中で乗り越えました。全力で取り組む仲間の熱意が、全校を一つにした最高の体育大会でした。三年生による「御津中エール」も伝統となっていくことでしょう。

二つ目の自慢は、海外交流です。オーストラリアの学校と隔年で行き来して、お互いの国の文化や習慣に



ついて学んだり、英会話をしたりしています。国際化が進む中で貴重な体験ができています。

これからも行事や日々の生活の中で仲間を広げ、いつまでも絆をたいせつにしていきたいです。

仲間の絆を強める体育大会 国際理解を深める海外交流



御津中学校
スクールリポーター
3年1組
山本莉央さん

青春 Smile Talk

スマイルトーク

竹本清弥さん (21歳)



わたしは現在、大学で社会学を専攻しています。中でも、まちづくりに興味を持ち、いなり寿司を通したまちづくりを卒業論文のテーマにしました。九月の「2011中日本・東海B-1グランプリin豊川」に行ったり、まちDENラボの勉強会に参加したりして、勉強をしています。

今後も、地元でわたしらしくがんばっていききたいです。

わんぱく WANPAKUSHOT ショット



りお
麗央ちゃん
平成22年3月31日生まれ
米田英治・愛さんの長女

元気いっぱい、甘えん坊。りおの笑顔はパパとママの元気のもと。もうすぐお姉ちゃんだね。どんなお姉ちゃんになるか、楽しみです。



おうたろう
旺太郎くん
平成21年9月18日生まれ
若山勝洋・美智子さんの三男

ママの抱っこが一番好きな、おうたろう。おむつのテレビコマーシャルにも出ていたよ。二人のお兄ちゃんも大好きです。